



「第2回九州大学 SDGs 市民のための津波防災シンポジウム」開催のご案内

【概要】

東日本大震災から8年、九州の皆さまの命を守るための知識と情報を東京大学 ロバート・ゲラー名誉教授（地震学）と九州大学 病院中尾智博医師、二人の専門家がお伝えします。どなたでも参加可能です。さらにパネル討論では、本学の研究者が議論に加わります（パネリスト：理学部矢原徹一教授、経済学部宮崎毅准教授、歯学部寶田貫講師）。熊本地震など、政府が公表する地震発生確率の問題に関する疑問や災害時の心の持ち方、インドネシアの津波の緊急調査報告など本学の防災研究の知見を、また今後のアジア・オセアニアへの研究教育展開について知りたい方もぜひご参加ください。

なお、ロバート・ゲラー名誉教授は九州初講演です。報道機関の皆さまにもぜひ、広く知っていただきたい内容となっております。講師への当日取材も可能です。たくさんの皆さまのご来場をお待ちしております。（日本語、参加費無料、要申込み）

主催：九州大学 QR プログラムアジア特定領域および決断科学センター

後援：国連 UNOCHA、福岡県、福岡市

詳細については別添資料をご参照下さい。

申込み URL : <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/events/view/621>

【開催日時】

平成 31 年 3 月 10 日（日） 13：30～17：00（開場 13：00）

【場所】

九州大学西新プラザ大会議室（福岡市早良区西新 2-16-23）



【スケジュール(予定)】

13:30-13:40 開会挨拶：九州大学副学長 荒殿誠理事

13:40-13:50 国連人道問題調整事務所 人道問題分析官 Tarmidi 氏ご挨拶
(通訳：九州大学決断科学センター 杉本めぐみ助教)

13:50-14:50 東京大学 ロバート・ゲラー名誉教授「地震学の現状と限界—熊本地震の教訓」

<休憩 14:50～15:00>

15:00-15:30 九州大学病院精神科神経科 中尾智博講師・診療准教授「災害とメンタルヘルス」

15:30-15:45 九州大学決断科学センター 杉本めぐみ助教

「2018年インドネシア津波緊急合同調査報告と今後の活動について」

<休憩 15:45～15:50>

15:50-16:50 パネルディスカッションと本日のまとめ

(講師に加え九州大学パネリスト参加

経済学部 宮崎毅准教授、歯学部 寶田貫講師、理学部 矢原徹一教授)

16:50-17:00 閉会挨拶：九州大学決断科学センター長 矢原徹一教授

お問い合わせ先：

持続可能な社会のための決断科学センター 杉本めぐみ 助教

TEL：092-802-6046

MAIL:sugimoto.megumi.320@m.kyushu-u.ac.jp



第二回九州大学 SDGs市民のための

津波防災シンポジウム

参加
無料

日時 3月10日(日) 13:30～17:00

会場 九州大学西新プラザ会議室 福岡市早良区西新2-16-23(西新駅⑦出口徒歩7分)

東日本大震災から8周年に九州の皆様の命を守るための知識と情報を東大ゲラー教授と九大病院中尾医師等がお伝えします。どなたでもご参加できます。パネル討論ではさらに九大研究者が皆さまと一緒に議論に加わります(パネリスト:理学部矢原徹一教授、経済学部宮崎毅准教授、歯学部寶田貫講師)。

熊本地震等に対する政府の公表する地震の発生確率の問題についての疑問や、災害時の心の持ち方、九大の今後のアジアへの研究教育展開について知りたい方もぜひご参加ください。

講師

司会

東京大学
ロバート・ゲラー名誉教授

九州大学病院精神科神経科
中尾智博 講師・診療准教授

九州大学決断科学センター
杉本めぐみ 助教



講演タイトル:
地震学の現状と限界ー熊本地震の教訓
(「そこまで言って委員会」等メディア出演多数)

講演タイトル:
災害とメンタルヘルス
(福島へ今も通っています)

司会とインドネシアの火山性津波の
緊急合同調査報告を国連とします



主催 九州大学
持続可能な社会のための
決断科学センター

九州大学QRプログラム
アジア特定領域

後援 国連
福岡市
福岡県



問合せ:決断科学センター (Email:sugimoto.megumi.320@m.kyushu-u.ac.jp)

ご参加申込URL : <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/events/view/621>